

event news

2014年4月イベントのお知らせ

「初めての家づくり教室（ハツイエセミナー）」
 「構造見学会（廿日市市物見東）」
 「住まい手様の家見学会」
 の3つを開催します。

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6 ハツイエ セミナー
7	8	9	10	11	12	13 構造見学会 (廿日市市物見東)
14	15	16	17	18	19	20 住まい手様 見学会
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

*****ゴールデンウィークも休まず営業いたします*****

『初めての家づくり教室』

- 開催日：4月6日（日）
- 開催時間：午後2時～午後4時
- 場所：Gallery 様（エヌテック事務所隣）
- 事前にご予約をお願い致します。

家づくりを始めるにあたって、知っておいていただきたい内容を集めたセミナーを開催いたします。家づくりは本当に高価で一生涯に一度の大きな買い物であるにもかかわらず、建ててから「失敗した」や「後悔している」と感じている人が大変多いと感じています。そんな思いをしないよう、家づくりを始めたい方、快適な家、長く愛せる家を造りたいとお考えの皆様、ご参加をお待ちしています。



『SE 構法 構造見学会』

- 開催日：4月13日（日）
- 開催時間：午前10時～午後3時
- 場所：廿日市市物見東
- 事前にご予約をお願い致します。

「決める前に必ず見ておこう。」
 家は何十年も暮らすことになる家族の基盤です。子や孫の代の事まで考えると、ゆるぎない構造に支えられた“安心”と“安全”を軽視するわけにはいかないはず。エヌテックが家づくりで最も重要に考えている事は、「地震にも耐える構造の確かさ」です。構造の確かさを満たした上で、パッシブデザインをより発揮させるために最適なのがSE構法です。
 鉄骨造やRC造、大規模建築物と同じ手法で構造計算されるSE構法には、在来工法で必要となる耐力壁の数が大幅に低減できます。柱と梁の接合部にSE構法オリジナルの

金物を採用するためです。見学会会場では、SE構法をご紹介する映像や実物大のカットモデルも展示致しますので、是非ご自身の目で確認し、その信頼性をご実感下さい。



『住まい手様の家見学会』

- 開催日：4月20日（日）
- 開催時間：午前10時～午後3時
- 場所：未定
- 事前にご予約をお願い致します。

毎回大好評をいただいております、住まい手さんの家見学会。住まい手さんの家見学会では、実際の暮らしぶりをご覧いただけます。住んでみてどうだったかなど住まい手さんの生の声を聴く事ができます。皆様のご参加をお待ちしております。



【イベントへのご参加方法】

事前のご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・弊社ホームページのフォーム（URL <http://www.ntecj.co.jp/>）
- ・エヌテック代表メール（info@ntecj.co.jp）
- ・エヌテックへのお電話（082-509-5771） 担当：佛崎（ぶつざき）・松下まで

『キンカンの工作室ミニチュア制作』今年12月までのスケジュールです！

「キンカンの工作室」こと、「萩谷幹」先生によるミニチュア制作教室。今年12月までのお教室のスケジュールをお知らせします。

参加したい方は早めにスケジュールを抑えて、いつでもエヌテックまでご連絡ください！

キンカンの工作室ミニチュア制作教室（12月までのスケジュール）

- 場 所：Gallery「様」（エヌテック事務所横）
 時 間：午前10時～12時
- 第13回：5月28日（水）料金：2,500円 制作品：ミニチュアガーデン
 - 第14回：6月18日（水）料金・制作品：未定
 - 第15回：8月27日（水）料金：未定 制作品：夏休み子供企画
 - 第16回：9月17日（水）料金：3,000円 制作品：秋の味覚定食
 - 第17回：10月15日（水）料金：3,000円 制作品：温かお鍋セット
 - 第18回：11月19日（水）料金：未定 制作品：クリスマスのテーマ
 - 第19回：12月17日（水）料金：未定 制作品：お正月のテーマ

※先着8名様限定です。
 ※駐車場がありませんので、お近くの100円パーキングをご利用下さい。



超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.14 APR. 2014

株式会社エヌテック

〒733-0007
 広島市西区大宮 2-13-7
 TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772
 E-mail:info@ntecj.co.jp
 HP:<http://www.ntecj.co.jp>



超・快適への道「ここが違うんです」①

「ここが違うんです、その1」

春らしくなってきました。温熱環境にいう「中間期」（暖冷房が不要になる季節）に入りつつあります。

エヌテックの家づくりコンセプトは「快適」です。主に適正な“温熱環境”（室内の温度湿度の状態）を省エネルギーで作り出すことを主眼としていて、そこに至るため様々な“工夫”を積み重ねています。一番最初に必要なのは「情報と知識」です。それを基本に狙う目標を設定してそこに迫るため、快適性を作り出す素材の選択から断熱気密施工など現場で行う作業も含めトータルで重要になります。設計者、現場監督、現場作業員、皆のチームプレーで建築が作り出

す快適環境が作り出されるわけです。出来上がったもの（家）の環境が具体的にどう作り出されているのかを何回かに分けて書いて行きたいと思います。

まず最初は快適環境のクリエイトに最も重要なパーツである「窓（サッシ）」です。現在、標準的に採用しているが、図の「シャノンサッシ」で樹脂製、ペアガラス（空気層16ミリ+アルゴンガス入り）、Low-eガラスとなっています（熱損失を補いたい場合は北側に同製品のトリプルガラスも採用する場合があります）。U値（熱損失係数＝数値が小さいほど熱が逃げにくい）が1.4～1.5W/m²Kで、通常のアルミのペアガラス（一般複層ガラス・空気層6ミリ、

Low-e、ガス無し）が3.35W/m²Kですから、約倍以上の高性能を持っていることになります。ただ単にペアガラスと言ってもピンからキリまでであるのがサッシの世界。暖冷房時の熱の損失と流入の双方を防ぐには窓の強化が必要で、最も費用対効果が高いのです。次回は性能数値だけでは分からない、サッシにまつわる小さく部分的だけど大きな違いとなる事例をご紹介します。



木材利用ポイント事業延長のお知らせ

平成26年3月31日までの工事着手及び木材製品等の購入期間を、平成26年9月30日まで延長することが決まりました！
 「木材利用ポイント」とは、木造住宅を新築・増築したり、木材製品を購入したりするとポイントがもらえます。エヌテックでも多

くのお客様に適用させていただいています。このポイントは付与対象となる工事と一体的に実施する、別の木材を使用した工事の代金にポイントを充当できる「即時交換」、木材製品を中心とした「商品交換」

に利用できます。発行ポイントの合計の上限は30万ポイントです。エヌテックでは対象となるお客様について随時申請しております！

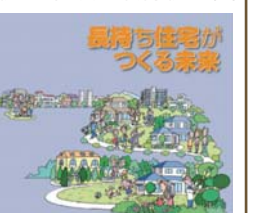


長期優良住宅への取り組みについて

国土交通省により「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」が平成20年12月に公布され、平成21年6月4日に施行されました。エヌテックでは、早くからこの「長期優良住宅」に取り組んでいます。認定されるには、耐久性・耐震性・メンテナンス性・

省エネルギー性など決められた認定等級をクリアする必要があります。それにより国から「長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅である（長期優良住宅）」とお墨付がいただけます。そして様々な税制の優遇も受けられま

す。所得税・登録免許税・不動産取得税・固定資産税…要件を満たすことにより適応されます。詳しくはエヌテックまでお問い合わせください！



My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『現場の進捗状況』

土井長元気

工務部の土井長です。佐伯区五日市の改修工事を行ったM様邸。工事もほぼ完了し素敵なお住まいが完成致しました。

M様邸は、築約20年の軽量鉄骨造の2階建てのお住まいです。今回は2階の断熱改修と1階の設備機器や内装のリフォームを行いました。

特に2階は、天井・壁・窓の断熱性能をしっかりと向上させてその空間に、音も風も無い

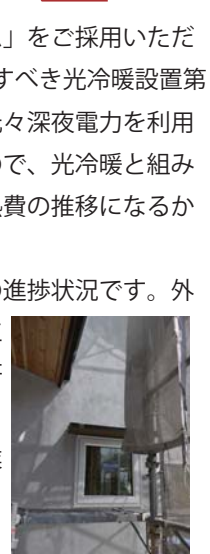
冷暖房「光冷暖システム」をご採用いただきました。M様邸は記念すべき光冷暖設置第一号です。お住まいが元々深夜電力を利用したオール電化住宅なので、光冷暖と組み合わせるといった光熱費の推移になるかも楽しみにしています。

佐伯区観音台のK様邸の進捗状況です。外壁のそとん壁の仕上げ工事が進んでおります。軒天の杉板貼り。そして、内部はデシカの配管作業が完了し、床貼り工程と進んでいます。『気密測定』も先日行いました。キチンとした数値が計測でき、現場監督としてホッとしています。

引き続き完成時の数値がさらに向上するよう監視していきたいと思っております。



光冷暖



『定期点検について』

佛崎浩平

お客様サポートの佛崎です。今年も協力業者会『エヌテックワークス』の力を結集し、定期点検をおこないます。

エヌテックワークスは定期的に日頃お世話になっている協力業者の皆様が集まって頂き、完了物件や工事進行中の物件、今後の物件予定やイベントスケジュールの報告・連絡を行います。そして2/22(土)今年初めての定期点検の実施をいたしました。

今回は呉方面を中心に、3グループに分かれてお客様の元へと向かいました。点検前に事前に気になる点をお客様より連絡をいただいておりますので、点検もスムーズに行われました。また、一緒に回ってくださったエヌテックスワークスの協力業者さんにも的確なアドバイスを適宜いただきました。

何よりもお客様のとても楽しそうにお住まいのお話やご家族や趣味のお話などをして下さる姿に、引き続きこの定期点検を続けて、工務店としてしっかりと暮らしのサポートが出来るよう努力していかねばならないと感じました。



『本のご紹介』

谷口護

設計担当の谷口です。今日は最近読んだ本で、とても面白かった一冊をご紹介します。著者は、旭山動物園の前園長の小菅正夫さんです。

小菅さんは、閉園間際だった旭山動物園をV字回復させた当時の園長の方で獣医でもあります。あの上野動物園を抜いて日本一の来園者数を記録するまでの苦労と努力は、「旭山動物園の奇跡」という書籍やNHKのプロジェクトXなどでも紹介されました。今回ご紹介するこの本は、小菅さんが36年間動物園で仕事をする中で経験された、動物の出産と子育てに関する内容やそこから我々が学ぶべき事柄について書かれています。



詳しい内容をご紹介してしまうとネタバレになってしまいますので、詳細は差し控えますが本に登場する動物も様々です。ハツカネズミから始まり、金魚・グッピー・マーブルグラミー・エンゼルフィッシュの魚類が紹介され、旭山動物園にいるホッキョクグマ・アムールヒョウ・アザラシ・キリン・エゾシカ・オオカミ・ライオンに至るそれぞれの出産と子育ても紹介されています。人間の常識では考えられない動物の出産方法や子育て方法が進化の過程で形成されたものだというのがたいへんわかりやすく解説してあります。

また、人間に近い動物であるサル・オランウータン・チンパンジーについても、それぞれの特徴を挙げながら人間の体に近い部分と遠い部分とが解説され、読み進める程に自分の価値観が多様になる感覚がありました。

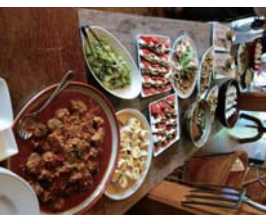
そしてこのような動物の生態を通して、人間の世界で起こっている事の不自然さについても言及があり、素直に納得されられます。これを読めばきっとお近くの動物園に行きたくなること間違いなしの一冊です！



『あぐりくらぶ』

渡部良佑

設計担当の渡部です。先日あぐりくらぶでお世話になっている吉賀町役場から、棚田のオーナー更新が送られてきました。恒例となった田植え、草取り、稲刈りの行事。今年も引き続き棚田をお借りして、あぐりくらぶを開催する予定です。6回目を迎えるあぐりくらぶ。作業はもちろんのこと、作業後の食事楽しみます。



今年子供達に川で遊んでもらえたらなと思って考えています。

これから随時準備を進めていこうと思うのですが、一つ問題が…私が企画者になって以来増えたことが…そう天候悪化！なぜ！？せっかくの大自然での作業ですので、天気が良いことは最重要です。企画者を変えようかなと思ってみたりもしています(笑) 詳しい日時・内容等は別途DM・HP等でご案内いたします。ご参加お待ちしております！



今日はもう一点、「木材利用ポイント」のご案内です。エヌテックでも工事完了した物件から申請をしています。先日書類を提出しに行ったら、担当者の方から「なかなか申請物件がない」という話をお聞きしました。申請期間も伸びたり、使用木材の範囲が拡大したのもそれがひとつ理由のようですが、個人的には申請方法も難しくなく、利用はしやすい補助金だと思います。木材利用ポイントの交換商品がかなり充実しているのも一つ特徴でもあります。ダイニングテーブルなどの木製家具があるもの魅力的です。当てはまるお客様の物件では順々に申請を行っていきたく思います。

今月のすてき、快適！

設計チーフ 松下陽子



「トートーニーのスリッパ」

朝晩の肌寒さはありつつも、日中はすっかり春めいてきましたね。お弁当を広げてお花見も春の楽しみです。春になると室内で履いていたスリッパもお役御免となり素足のシーズンでもありますが、やはり室内でも何か履いていたい、お客様にはスリッパをお出ししたい、履物を楽しみたいという“ルームシューズ派”も少なからずいらっしゃいます。履くなら素敵なものがいいよね！そんな方におススメのスリッパが「トートーニー」の1枚皮で出来た驚くほど軽くしなやかで足に馴染むスリッパのご紹介です。浅草の工房を拠点とした革製品のブランドで、薄く柔らかい革でスリッパの

他バッグ、書類ケースなども作っています。特にスリッパは1枚の革を1カ所だけの縫製で作られており履き馴染んでくるとほとんど靴下のような感じになるそうです。革ならではの経年変化も楽しめますね。薄くて軽いためバッグに忍ばせる携帯にも便利。学校の行事などに持参する際には便利なのと同時に革の携帯用スリッパってカッコいい！かも？です。まだ素足では肌寒いし高張るものもイヤだし・・・というシーズンの室内履きに、携帯用にももちろんご来客用としてもおススメです！（トートーニー=toe to nee)



写真のスリッパで、3,780円(税込)子供用を含めた8段階のサイズがありサイズによって価格も多少違います。http://toe-to-knee.com/ (HP) オリジナルネットショップなし・広島では、unicoなどで入手可能

快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂和志



「快適な室内温度②」

前回の「快適な室内温度①」において、「6面それぞれの温度がばらつきが少ない方が快適なのです。」で終わりました。そうです、床暖房は床の一部分だけを高温にするため、床暖房が入っているところとそうでないところが露骨となります。1面のみ「暖かい」=必ずしも「快適」とは言えません。そもそも床暖房がここまで日本において神話のように崇拜されるようになってしまったのはひとえにほとんどの住宅の断熱性が悪い事によります。床、壁、天井の表面温度が低いため空気だけ暖めてもほとんど暖かく感じない、そんな部屋で空気だけ温める暖房を行っ

ても暖かい空気は上にあがっていただけなので直に足が触れている床面は少しも暖かくない。そんな環境の部屋においては床暖房を行うととりえず上下の温度差の解消と同時に直接に接する床の温度だけはなんとか暖かくなる。これが日本で床暖房が普及した大きな理由だと思います。これが性能の高い高断熱高気密住宅になると、6面の表面温度のばらつきが小さく、均一に暖かくなります。「=より快適な室内温度」に近づきます。イニシャルランニングコストも高く、限られた無垢のフローリングしか使えない床暖房などする必要はまったくないのです。時代にあった、住宅の性能にあった冷暖房設備を選択する必要があります。住宅の性能を適切に高めることにより、省エネかつ最小限の冷暖房設備を選択できます。これからもエヌテックでは「快適」を追求し、住宅の性能にもこだわっていきます。